

患話休題

かんわきゅうだい

36



院長
真崎 雅和



鼻水が増えるとき...

私たちの鼻の中では、生理的に1日に1〜2リットルもの量の鼻水が分泌されています。さらに涙や呼吸に含まれる水分も加わり、正常な状態でもかなりの量の鼻水が作られています。

鼻水の大部分は、鼻から吸い込んだ空気の加湿、鼻の粘膜の保護やホコリなどの異物の排出に使われますが、残りは喉の方に流れ落ちていきます。この喉の方に流れて落ちる鼻水を後鼻漏と言いますが、通常は無意識のうちに飲み込んでいます。

風邪やアレルギー性鼻炎などで鼻水が増えると後鼻漏も増えて、鼻水、鼻づまり以外にもさまざまな症状が出てきます。日中によくみられる症状は、喉の不快感、鼻の奥と喉の境目に何かへばりついているような異物感、痰が絡みやすい、咳や咳払いが増える等です。夜に寝ている状態では、喉に後鼻漏がよりたまりやすくなるので、夜間に痰が詰まって苦しくなったり、咳込みが増えて睡眠障害の原因になったりもします。また、夜間に喉にたまった後鼻漏は、黄色く粘っこい痰になってくるため、朝起きた時に黄色い痰絡みの咳が増えてくることもあります。

後鼻漏による症状は、鼻水が増える病気が全てが原因になり得ます。その中でも風邪、アレルギー性鼻炎、副鼻腔炎が多くを占めますが、症状が長引く場合はアレルギー性鼻炎、副鼻腔炎が悪さをしていることが多いようです。アレルギー性鼻炎では白っぽい粘り気の少ない痰、副鼻腔炎では粘っこい痰が続きます。

冬を迎え、後鼻漏が増えてくる病気にかなりやすい時期になりました。後鼻漏が厄介なのは、鼻の自覚症状が無い場合です。鼻をかんでも出てこないのに、後鼻漏の症状だけがある場合も多く見られます。喉の不快感、咳、痰の時には、原因が鼻にあるとはなかなか気が付きにくいものです。後鼻漏の治療では、その原因が何かを見極めることが重要です。



診察時間が近づいたことをお知らせする

メールサービスを
約30分前

ご利用ください。
ご希望の方はメルアドを受付へ!!



急患 随時受付

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
午後 3:00~6:30	○	○	○	休診	○	△ 3:00~4:00	休診

真崎耳鼻咽喉科医院

TEL.018-845-0234 FAX.018-847-1321 秋田市土崎港中央6-8-3